

Priusシリーズ

InstantOnの使い方

一括インストール手順の変更について

マニュアルをよく読み、保管してください。

- 製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。
- このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

はじめに

このたびは日立のシステム装置（以下、パソコン）をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本書では、InterVideo InstantOn™（以下、InstantOn）の使い方と一括インストール方法について説明します。

InstantOn について

リモコンの電源を入れれば、Windows を立ち上げなくてもすぐにテレビや DVD を見たり、音楽 CD を再生できます。この機能を InstantOn と呼びます。

パソコンをテレビ、DVD プレーヤーとしてご使用の場合は、この機能をお使いください。

一括インストール方法の変更について

InstantOn 機能の追加により、『準備しよう！ Prius』3 章の「2. 一括インストールを行う」のメニュー画面が変更になりました。

Prius を一括インストールする場合は、『準備しよう！ Prius』と本書をお使いください。

■ 『準備しよう！ Prius』の変更部分

3 章 再セットアップ

再セットアップについて

作業の流れ

1. 準備する
2. [一括インストールを行う](#) ----- この頁を本書にお読み替えてください
3. アプリケーションをインストールする
4. 電子マニュアルをインストールする

TV をすぐ見る /CD をすぐ聴く

(((必要な準備

リモコン受信ユニットの USB ケーブルの接続確認 または液晶ディスプレイの USB ケーブルの接続確認

リモコン受信ユニットの USB ケーブルまたは液晶ディスプレイの USB ケーブルがパソコンの USB コネクタに接続されていない場合は、リモコンで InstantOn が立ち上がりません。InstantOn を立ち上げるための USB コネクタは、パソコン側に 1ヶ所です。マニュアルを参照して、正しい位置の USB コネクタへ接続してください。

参照

- ・ USB コネクタの位置について→『準備しよう！ Prius』1章の「接続しよう」

アンテナの接続確認

テレビアンテナが、パソコンに接続されているかご確認ください。接続されていない場合は、接続してください。

テレビを見るための設定をする

Windows を立ち上げ、チャンネル設定など Prius Navistation2(以下、Navistation2)または PriusAir View の設定を行います。

重要

- ・ InstantOn でテレビを見るには、Windows を立ち上げ Navistation2 または Prius Air View の受信チャンネル設定が必要です。受信チャンネルを設定すれば、次回から設定する必要はありません。

参照

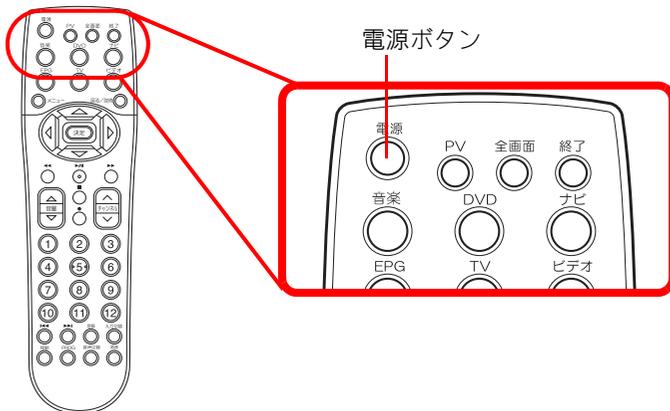
- ・ 必要な準備→『テレビ・動画を楽しもう！』1章の「テレビを見るための準備」

リモコンで InstantOn を使う

パソコン添付のリモコンを使ってパソコンの電源を入れます。

1 リモコンの電源ボタンを押す

パソコンが立ち上がり、テレビの映像が表示されます。

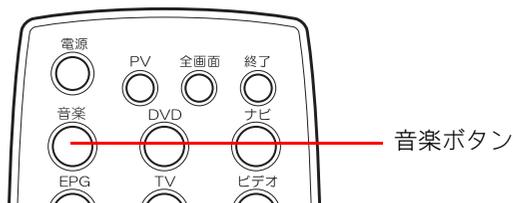


ヒント

- ・ アンテナの接続や Navistation2 または PriusAir View の設定を行っていない場合は、テレビの映像は表示されません。
- ・ リモコン受信ユニットや液晶ディスプレイの USB ケーブルがパソコンに接続されていない場合は、リモコンで InstantOn が立ち上がりません。正しい位置の USB コネクタへ接続してください。

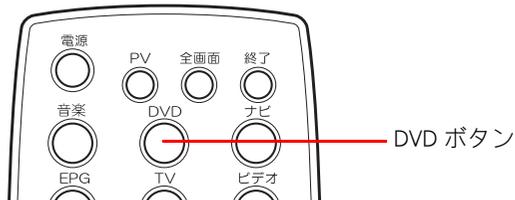
2 音楽 CD を再生する場合は、CD を CD/DVD ドライブに入れ、リモコンの音楽ボタンを押す

音楽 CD が再生されます。

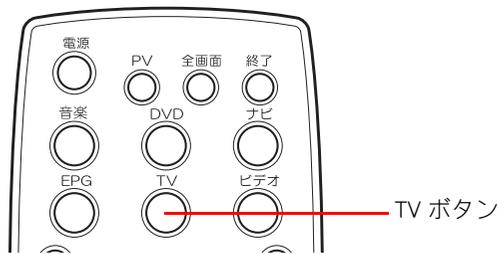


3 DVD を再生する場合は、DVD を CD/DVD ドライブに入れ、リモコンの DVD ボタンを押す

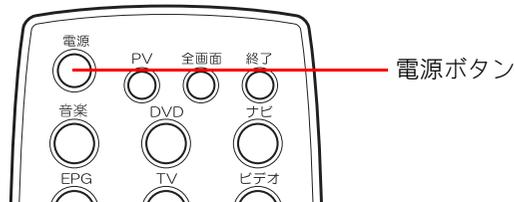
DVD が再生されます。



- 4** テレビに切り替える場合は、リモコンのTVボタンを押す
テレビに切り替わります。



- 5** リモコンの電源ボタンを押す
InstantOn が終了し、パソコンの電源が切れます。



ヒント

- ・ 詳しい使い方については、次頁の「リモコンを使う」をご参照ください。

重要事項

- ・ AC ケーブルを抜いた場合やパソコンの電源スイッチを 4 秒以上押し続けて Windows を強制終了した場合は、リモコンから InstantOn が立ち上がりません。一度 Windows を立ち上げて正常終了すると次回からリモコン操作できます。
- ・ 市販の USB 機器を取り付けるとリモコンから InstantOn が操作できなくなる場合があります。USB 機器を取り外してください。
- ・ 16:9 の映像を画面全体に広げた場合、アスペクト比が 16:9 の表示になりません。画面全体に 16:9 で表示するには、Windows を立ち上げ、Navistation2 または PriusAir View で表示してください。
- ・ DS75J,DS73J,DS71J 以外のモデルは、InstantOn の初回起動時に、ディスプレイやワイド液晶テレビの「自動調整」を実行してください。横線や文字のにじみが出るのを防ぎます。また「自動調整」を実行してもにじみが気になる場合は、「フェーズ」「クロック」の調整をしてください。

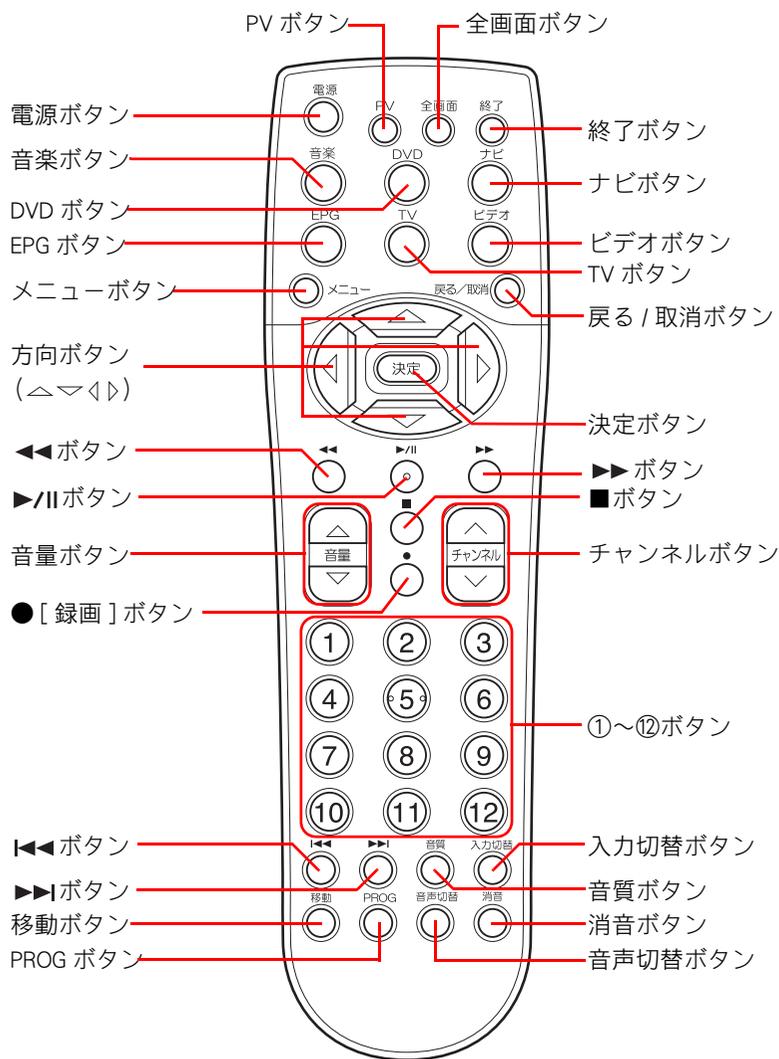
参照

- ・ 「自動調整」「フェーズ」「クロック」について→同梱のディスプレイ、テレビの付属のマニュアル

リモコンを使う

ここでは、リモコンの使い方について説明します。

・ Prius Deck / Prius Air



[電源] ボタン	InstantOn の起動 (電源入) と終了 (電源切) をします。
[PV] ボタン	緑色ランプが点灯した時は InstantOn を操作できません。 InstantOn を操作するときは、消灯します。
[全画面] ボタン	*
[終了] ボタン	InstantOn を終了します。
[音楽] ボタン	CD 再生モードに切り替えます。
[DVD] ボタン	DVD 再生モードに切り替えます。

[ナビ]ボタン	*
[EPG]ボタン	*
[TV]ボタン	TVモードに切り替えます。
[ビデオ]ボタン	*
[メニュー]ボタン	InstantOnのメニューを表示します。
[戻る/取消]ボタン	TVチャンネルを以前のチャンネルに切り替えます。
[方向]ボタン	メニュー画面で目的の項目を選択します。
[決定]ボタン	方向ボタンで選んだ項目などを決定します。
[巻き戻し]ボタン	◀◀ 再生中のDVDやCDを巻き戻します。
[再生/一時停止]ボタン	▶/ 再生中のDVDやCDを一時停止/解除します。
[早送り]ボタン	▶▶ 再生中のDVDやCDを早送りします。
[停止]ボタン	■ 再生中のDVDやCDを停止します。
[録画]ボタン	*
[音量]ボタン	 音量を上げたり、下げたり、調節します。
[チャンネル]ボタン	
TVモード	チャンネルを切り替えます。
[①~⑫]ボタン	
TVモード	チャンネルを指定します。
DVD/CDモード	チャプターを指定します。
[チャプター]ボタン	◀◀/▶▶
DVD/CDモード	前のチャプターやトラックに戻ります。1次のチャプターやトラックに進みます。
[移動]ボタン	*
[PROG]ボタン	CDの繰り返し再生/シャッフル再生を切り替えます。
[音質]ボタン	*
[入力切替]ボタン	*
[音声切替]ボタン	*
[消音]ボタン	スピーカーの音を消します/元に戻します。

* : InstantOn では使用できません。

ヒント

- ・ InstantOn の音量と Windows の音量は同期していません。
- ・ このリモコンは、InstantOn 以外に Navistation2 または PriusAir View を操作できます。

参照

- ・ Navistation2・PriusAir View のリモコンの使い方→『テレビ・動画を楽しもう!』5章の「リモコンを使う」

一括インストールを行う

InstantOn 機能の追加により、『準備しよう！ Prius』3章の「2. 一括インストールを行う」のメニュー画面が変更になりました。

一括インストールする場合は、『準備しよう！ Prius』と本書をお使いください。

この作業を行うと、一部のアプリケーションを除いて、パソコンの HDD をご購入時に近い状態に戻します。さらに、システムパーティションのサイズを変更したり、システムパーティションのみ購入時の状態に戻すこともできます。あらかじめ、パソコンに付属されている次のディスクを用意してください。

- ・『再セットアップ DVD』 Disc 1
- ・『再セットアップディスク』 Disc 2

一括インストールの方法

一括インストールには、次の方法があります。

メニュー No.	一括インストール内容	使用するディスク
(1)	・ Windows XP ・ アプリケーション	・ 『再セットアップ DVD』 Disc 1
(2)	・ Windows XP ・ アプリケーション ・ InstantOn	・ 『再セットアップ DVD』 Disc 1 ・ 『再セットアップディスク』 Disc 2
(3)	・ InstantOn	・ 『再セットアップ DVD』 Disc 1 ・ 『再セットアップディスク』 Disc 2

```
*****
***
*** 一括インストールを行います。
***
*** 一括インストールの方法を選択してください。
***
*****
: (1) 現在のドライブ C だけを一括インストールする :
:   - 現在のドライブ C の内容は消去されます。 :
:   - ドライブ C 以外のドライブは消去されません。 :
:   - ドライブ C の容量は変更できません。 :
+-----+
: (2) ドライブ C の容量を変更して一括インストールする :
:   - ハードディスクのデータはすべて削除されます。 :
:   - 新たにドライブ C の容量を設定できます。 :
+-----+
: (3) 現在の InstantOn を一括インストールする :
:   - 現在の InstantOn の内容は消去されます。 :
:   - InstantOn 以外の内容は消去されません。 :
:   - InstantOn の設定は保持されます。 :
+-----+
                        選択 (1/2/3)?:
```

① 一括インストールのイメージ

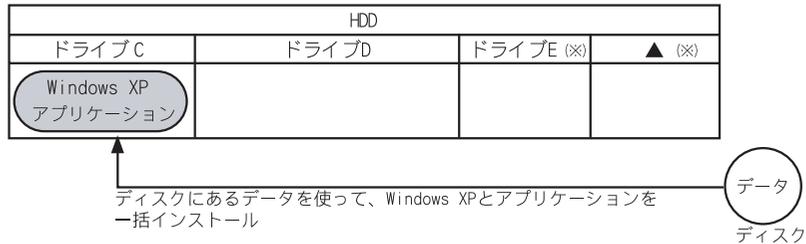
次のイラストは、一括インストールの説明のためにイメージ化したものです。HDD 内のドライブ名は、モデルにより異なります。

重要

- ・ ※は InstantOn を使用するための領域です。削除や変更を行わないでください
- ・ ▲は Windows のディスクの管理で「不明なパーティション」と表示されます。

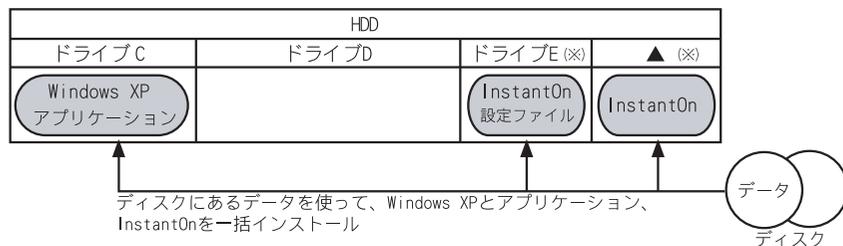
■メニュー画面で(1)を選択した場合

Windows XP とアプリケーションのインストール



■メニュー画面で(2)を選択した場合

Windows XP とアプリケーション、InstantOn のインストール



重要

- ・ 一括インストール後にドライブDは「未割り当て領域」、ドライブEはドライブDになります。「未割り当て領域」をパーティション設定しないと、InstantOnは動作しません。[スタート]ボタン-[コントロールパネル]-[管理ツール]-[コンピュータの管理]-[ディスクの管理]をクリックし、「未割り当て領域」を右クリックして「新しいパーティションウィザード」で必ず設定してください。

参照

- ・ パーティション設定について→電子マニュアル『パソコン応用』4章の「パーティションの設定」

■メニュー画面で(3)を選択した場合

InstantOn のインストール



重要

- ・ ▲(InstantOn の領域)を削除した場合、(3)選択してもInstantOnのインストールはできません。この場合はメニュー画面で(2)を選択してください。

① 一括インストール手順

1 パソコンの電源を入れ、すぐに『再セットアップDVD』をCD/DVDドライブに入れる

メニューが立ち上がります。

```
*****
***
*** 一括インストールを行います
***
*** この作業を行うと、一部のアプリケーションを除いて
*** パソコンのハードディスクをご購入時の状態に戻します。
*** さらに、ドライブ C のサイズを変更したり、
*** ドライブ C のみご購入時の状態に戻すこともできます。
***
*** 続行するとハードディスクの内容が一部消去されます。
*** 必要なデータなどがある場合は一括インストールを中断して
*** 先にバックアップを取ってください。
***
*****
:(1) 一括インストールを行う
-----
:(2) 一括インストールを中断する
-----
                選択 (1/2)?:
```

2 [1] キーを押す

次のメッセージが表示されます。

```
*****
***
*** 一括インストールを行います。
***
*** 一括インストールの方法を選択してください。
***
*****
:(1) 現在のドライブ C だけを一括インストールする
:   -現在のドライブ C の内容は消去されます。
:   -ドライブ C 以外のドライブは消去されません。
:   -ドライブ C の容量は変更できません。
-----
:(2) ドライブ C の容量を変更して一括インストールする
:   -ハードディスクのデータはすべて削除されます。
:   -新たにドライブ C の容量を設定できます。
-----
:(3) 現在の InstantOn を一括インストールする
:   -現在の InstantOn の内容は消去されます。
:   -InstantOn 以外の内容は消去されません。
:   -InstantOn の設定は保持されます。
-----
                選択 (1/2/3)?:
```

- * (1) を選ぶと、OS やアプリケーションなどをドライブ C に回復する。
ドライブ C 以外のパーティションは初期化されず、ドライブ C のパーティションサイズは変更できない。
- * (2) を選ぶと、OS やアプリケーションなどを回復する。
ドライブ C 以外のパーティションも初期化される。
- * (3) を選ぶと、InstantOn を回復する。

重要

- 工場出荷時はドライブ C 以外にパーティションが設定されています。
通常は(1)を選択してください。

3

[1] または [2]、[3] キーを押す

(1) を選んだ場合は、次の画面が表示される

(2) を選んだ場合は、手順 5 に進む

(3) を選んだ場合は、手順 9 に進む

```
*****
***
*** 現在のドライブ C に一括インストールを行います。 ***
***
*** <警告> ***
*** 続行するとドライブ C の内容はすべて消去されます。 ***
*** 必要なデータなどがある場合は一括インストールを中断して ***
*** 先にバックアップを取ってください。 ***
***
*** 現在のドライブ C に対して一括インストールを行いますか? ***
***
***
*****
: (1) 現在のドライブ C に一括インストールする :
:   ドライブ C のみを初期化し、一括インストールを行います。 :
+-----+
: (2) 一括インストールを中断する :
+-----+
                選択 (1/2)?:
```

- * (1) を選ぶと、OS やアプリケーションなどをドライブ C に回復する。
ドライブ C 以外のパーティションは初期化されず、ドライブ C のパーティションサイズは変更できない。
- * (2) を選ぶと、OS やアプリケーションのインストールを中止する。

4

一括インストールを行う場合は [1] キーを押して、手順 12 へ進む

[2] キーを押すと、中止されます。

5

手順 3 で (2) を選んだ場合は、次の画面が表示される

```
*****
***
*** 新規にドライブ C をハードディスクに作成した後、 ***
*** 一括インストールを行います。 ***
***
*** <警告> ***
*** 続行するとハードディスクの内容はすべて消去されます。 ***
*** 必要なデータなどがある場合は一括インストールを中断して ***
*** 先にバックアップを取ってください。 ***
***
*** 一括インストールを続行しますか? ***
***
***
*****
: (1) 続行 :
:   ハードディスクを初期化し、一括インストールを行います。 :
+-----+
: (2) 一括インストールを中断する :
+-----+
                選択 (1/2)?:
```

- * (1) を選ぶと、HDD の初期化を行ったあと、新規に作成するドライブ C のサイズ変更画面へ進む。
- * (2) を選ぶと OS やアプリケーションのインストールを中止する。

6

[1] キーを押す

ドライブ C のサイズ変更画面が表示されます。

```
*****
***
*** ハードディスクに新規に作成するドライブ C の
*** サイズを指定します。
***
*** 設定可能なドライブ C のサイズの範囲は
*** 最小値 : XXXXXXXXXX MB
*** 最大値 : XXXXXXXXXX MB
*** です。
***
*** ー設定可能なサイズの範囲内でドライブ C のサイズを入力した後、
*** Enter キーを押してください。(サイズの単位は MB)
*** ーサイズを入力しないで Enter キーを押すと
*** デフォルト値 : XXXXXXXXXX MB
*** で新規にドライブ C を作成します。
***
*****
          ドライブ C のサイズを入力してください：

指定されたドライブ C のサイズ XXXXXXXXXX MB
これよろしいですか？(Y = はい / N = いいえ)：
```

7

新規に作成するパーティションのサイズを入力する

サイズを変更する場合は、設定範囲内でサイズを入力したあと [Enter] キーを押す
デフォルト値のサイズを使用する場合は、そのまま [Enter] キーを押す

重要

- ・ サイズを変更する場合、最大値を入力すると InstantOn が動作しません。必ず最大値より 100MB 以上小さい値を入力してください。

8

指定したシステムパーティションサイズに問題がなければ [Y] キーを押して手順 10 に進む

[N] キーを押すと、手順 6 に戻ります。

9

手順 3 で (3) を選んだ場合は、次の画面が表示される

次のメッセージが表示されます。

```
*****
***
*** 現在の InstantOn に一括インストールを行います。
***
*** < 警告 >
*** 続行すると InstantOn の内容はすべて消去されます。
*** InstantOn の設定は保持されます。
***
*** 現在の InstantOn に対して一括インストールを
*** 行いますか？
***
*****
: (1) 現在の InstantOn に一括インストールする      :
:   - InstantOn のみ初期化し、一括インストールを行います。      :
+-----+
: (2) 一括インストールを中断する                    :
+-----+
          選択 (1/2)?:
```

10 手順9で(1)を選んだ場合と手順8で[Y]キーを押した場合は、次の画面が表示される

次のメッセージが表示されます。

```
*****  
***  
*** 「再セットアップディスク Disc 2」 ***  
*** を DVD-ROM ドライブに挿入してください。 ***  
***  
*****  
:      準備はよろしいですか？ (Y=はい、N=回復作業の中断)      :
```

11 『再セットアップディスク』 Disc 2 を CD/DVD ドライブへ入れ、[Y]キーを押す

12 回復作業終了画面が表示されたら、パソコンからディスクを取り出し、[Ctrl] キーと [Alt] キーを押しながら [Delete] キーを押して、パソコンを立ち上げ直す

```
*****  
***  
*** 一括インストールは正常に終了しました。 ***  
***  
*** パソコンから DVD-ROM を抜いた後、CTRL + ALT + DEL キーを ***  
*** 同時に押してパソコンを再起動してください。 ***  
***  
*****
```

13 以降、Windows のセットアップ手順に従って、Windows 環境をセットアップする

参照

- ・ セットアップ手順について→『準備しよう！ Prius』1章の「電源を入れよう」

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so,

and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

```
<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>  
Copyright (C) <year> <name of author>
```

```
This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU  
General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the  
License, or (at your option) any later version.
```

```
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY;  
without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR  
PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
```

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

```
Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with
ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are
welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.
```

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

```
Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes
passes at compilers) written by James Hacker.
```

```
<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice
```

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

他社製品の登録商標および商標についてのお知らせ

このマニュアルにおいて説明されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティ契約のもとに供給されています。ソフトウェアおよびマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約に基づき同意書記載の管理責任者の管理のもとでのみ使用することができます。

それ以外の場合は該当ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corp. の登録商標です。
- ・ InterVideo InstantOn(TM) は InterVideo, Inc. の登録商標です。
- ・ その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

InterVideo InstantOn(TM) についてのお知らせ

InterVideo InstantOn(TM) の GPL に該当するオープンソースの情報入手は、次の URL をお願いします。

http://www.intervideo.co.jp/support/download/istnton_opsc_htc.html

(本オープンソースの情報に関する技術的な内容のご質問は、お答えいたしかねます。ご了承ください。)

Prius シリーズ

InstantOn の使い方 一括インストール手順の変更について

初版 2004 年 5 月

落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。

株式会社 日立製作所 インターネットプラットフォーム事業部

〒 243-0435 神奈川県海老名市下今泉 810 番地
お問い合わせ先：安心コールセンタ 0120-8855-96

© Hitachi, Ltd. 2004. All rights reserved.



このマニュアルは、再生紙を使用しています。

PROJ735P0-1